

第30回 北陸地方ダム等管理フォローアップ委員会 議事要旨

1. 日 時 : 平成31年1月22日(火) 14:30~16:30
2. 場 所 : 東京八重洲ホール 901会議室
(東京都中央区日本橋3丁目4番13号 新第一ビル)
3. 出席者 : 辻本委員、中田委員、中村委員、平林委員、柳原委員
4. 議 事
 - (1) 大石ダム定期報告書(案)について
 - (2) 北陸地方ダム年次報告書(案)について

(1) 大石ダム定期報告書（案）について

【総括】

平成25年度～平成29年度の調査結果の分析・評価をとりまとめた大石ダムの定期報告書（案）について、審議された。

その結果、治水・利水について適切な効果を発揮していること、環境への影響等についても、各種環境指標の状況に現状で問題ないことから、大石ダムについては適切に管理運用されていることが確認され、定期報告書（案）については了承された。

なお、委員会の審議に際し、各委員より出された主な意見等は下記のとおりである。

1) 防災操作

- ・なし

2) 利水

- ・なし

3) 堆砂

- ・なし

4) 水質

- ・貯水池下層の溶存酸素が低下し、有機物や栄養塩の溶出も見られるため、引き続き水質変化を注意深く監視していく必要がある。

5) 生物

- ・貯水池水位変動域に生息するイタチハギは、法面緑化対策として効果を発揮してきたが、下流河川への植生拡大が生じないよう駆除等を検討していくこと。

6) 水源地域動態

- ・大石ダム周辺の施設について、施設を管理している関川村の動向に応じた今後の管理のあり方について考えていくことも必要である。

(2) 北陸地方ダム年次報告書(案)について

【総括】

大石ダム、手取川ダム、大町ダム、大川ダム、三国川ダム、宇奈月ダム、横川ダムの7ダムについて、平成29年度の管理・運用状況を取りまとめた北陸地方ダム年次報告書(案)について、報告された。

なお、委員会の審議に際し、各委員より出された主な意見等は下記のとおりである。

1) 防災操作

- ・なし

2) 利水

- ・なし

3) 堆砂

- ・なし

4) 水質

- ・なし

5) 生物

- ・なし

6) 水源地域動態

- ・ダムカードのあり方や活用方法について検討するべきではないか。